

ごあいさつ

本展は武蔵野美術大学大学院の同教室で学んだ作家6名によるグループ展です。

その前身は2008年に開催された dopodomani 展に始まります。

「明後日」を意味するこのイタリア語に込められたのは「明日をも越える表現の可能性を探求していこう」という意気込みでありました。第1回展が開催された当初は、同教室で学んだ13名で始まり、銀座井上画廊にて年1回のペースで回を重ねてまいりました。しかし、それぞれを取り巻く環境の変化やそれに伴う制作スタンスの在り方の違いから、2013年の第6回展をもって幕を下ろす運びとなります。

そして、新たな発表の場を求めて集まった6名で発足したのが「Sei Oggi—それぞれの今日—」です。『Sei Oggi』とはイタリア語で『6つの今日』を意味します。「等身大の現在を表現し、さらに成長したい」という気持ちを込め、それぞれの制作の「今」を発表する場として始まりました。

2015年に第1回展をみゆき画廊にて開催。第2回展からうしお画廊へと場所を移動し、このたび第4回展を迎えました。皆様にご高覧いただけますと幸いです。

Sei Oggi 一同